

第39号

2023.6.15発行

ごみ減量トレンディ

生ごみを捨てない暮らし

使ってみよう



ミニコンポスト

ごみ排出量を報告します

市民の皆さんのご協力により、市のごみ排出量が減少し、最新データで市民1人1日当たりのごみ排出量は**823g**となりました。

しかし、県内人口10万人以上の10都市の中では、**下から4番目**に位置しており、引き続きごみの減量が必要です。



<ごみの減量と最終処分場>

燃えるごみを処理した後の焼却灰等は、市の最終処分場に埋め立てられます。

しかし、最終処分場の残余容量は、**約7.6%**（令和5年4月時点）であり、全ての焼却灰等を埋め立てた場合、**3年以内**に一杯になってしまいます。

現在、新たな最終処分場の整備を進めていますが、整備が完了するまでは、焼却灰等の大部分を市外に搬出する必要があります。その搬出費用は年間**約8,000万円**に上ります。

ごみを減量することは、最終処分場の延命化と外部搬出費用の削減につながるのです。



最終処分場（埋立前）



最終処分場（現在）



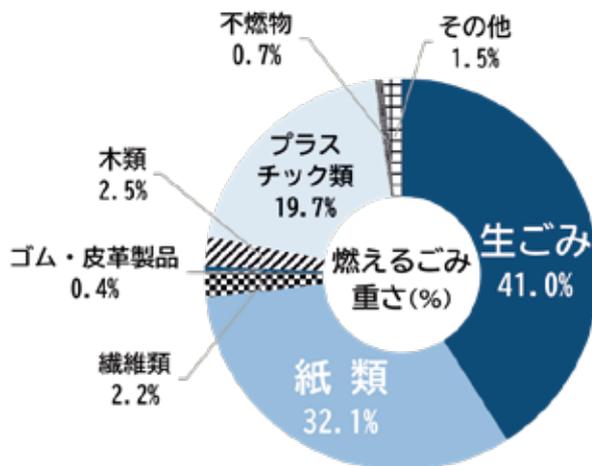
「燃えるごみ」の内訳

～令和4年度調査結果～

ごみ集積所に出された燃えるごみの9割以上を**生ごみ(41%)**、**紙類(32.1%)**、**プラスチック類(19.7%)**の3項目が占めています。

このうち、生ごみの**約35%**は「**食品ロス**」であり、紙類の**約25%**は「**ミックス古紙**」でした。

食品ロスの削減とミックス古紙の分別が、ごみ減量の「**鍵**」を握っています。



9月と2月に市内8箇所のごみ集積所の燃えるごみを収集して内訳を調査しました。

生ごみの減らし方

コンポスト編



コンポストとは

生ごみを減量するために、生ごみを投入し、土の栄養（堆肥）に変えるお手伝いをする容器です。

※市で無償貸与しています。



<メリット>

- ごみが減ることによるごみ袋の節約
- 栄養豊富な堆肥が手に入る
- 燃えるごみの減量によりCO2削減



詳しくはこちら（市HP）

入れてイイもの、ワルイもの

<イイもの> …堆肥になりやすいもの

- ・野菜くず ・ごはん ・麺類 ・コーヒーかす
- ・果物 ・パン ・穀物 ・草花 など

POINT 水分を切り、小さく刻むと分解しやすくなります。

※肉類や動物性のも等は、脂肪分を含むため、悪臭の原因となります。

<ワルイもの> …堆肥になりにくいもの・ならないもの

- ・肉や魚の骨 ・果物等の種 ・落花生の殻
- ・みかんの皮 ・卵の殻 ・プラスチックや紙くず など



調査で見つかった主な「生ごみ」

調理くず



生ごみの大半は調理くず。コンポストを使って調理くずを減らしましょう。

未使用食品等

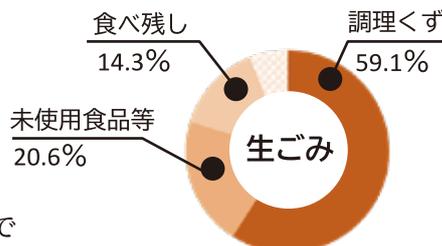


未使用食品の多くは賞味・消費期限切れ。必要な分を購入し食べ切りましょう。

食べ残し



食べ残しは家のごみ箱で臭いを発します。食べ残しが出たらコンポストへ。



燃えるごみに含まれる生ごみの内訳

コンポストの使い方

ステップ1

土を20cm程度掘り、コンポストを地中10cm程度埋めて設置。



POINT

日当たりのよいところに設置！

ステップ2

コンポストに適量の生ごみを投入。発酵を早めたい場合は発酵促進剤(市販品)や米ぬかを投入。



POINT

- ・生ごみは入れ過ぎない。
- ・臭いが強い場合は土や落ち葉を入れる！

ステップ3

ステップ2を繰り返し、ある程度生ごみが溜まったら、コンポストを引き抜き、他の場所にコンポストを設置して使用。



POINT

他の場所で使用できると効率的な使用が可能！

ステップ4

溜まった生ごみに土をかぶせて、約1箇月寝かせる。土を掘り返し生ごみの形が無くなれば完成。



POINT

形がある場合は、もう1箇月程度寝かせる！（冬は発酵が遅い）

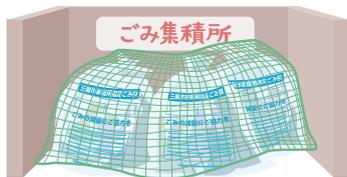
ごみFAQ



祝日のごみ収集

Q 祝日でもごみ収集は通常どおり行いますか？

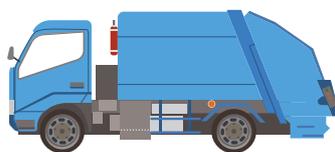
A 祝日に関係なく、ごみ収集を行います。
例外として、年末年始は、ごみ収集をお休みします。
※令和5年度は12/31～1/3がお休みです。



地域で異なるごみ収集の時間

Q 地域によってごみ収集の曜日や時間が異なるのはなぜですか？

A ごみ集積所は市内に約2,000箇所あり、効率的に収集するため、曜日や時間をずらして収集しています。



未使用の花火の出し方

Q 未使用の花火の出し方を教えてください。

A 水で十分に濡らして、湿った状態で、燃えるごみで出してください。
未使用のマッチも同様です。



中身入りのスプレー缶の出し方

Q 中身が入ったスプレー缶の出し方を教えてください。

A メーカーに問い合わせ、安全なガスの抜き方を確認してください。
※穴あけは不要です。



アルミ缶とスチール缶の出し方

Q アルミ缶とスチール缶は、ごみ集積所で分別して出す必要はないのですか？

A 清掃センターにはアルミとスチールを選別する機械があるため、分別する必要はありません。



土や砂の処理方法

Q 不要になった土や石はどのように処理すればよいのか？

A 土や砂は廃棄物ではないため市では処理できません。
ご自身の庭等に撒く、ご友人に譲る等のご対応をお願いします。



古紙を縛る紙ひも

Q 新聞・雑誌・段ボール・紙パックはビニールひもで縛ってもいいですか？

A リサイクルを進める上で、紙以外のものが混入することを避けるため、紙ひもの使用をお願いしています。



傘の出し方

Q 50cm以上の長さの傘は、「その他の燃えないごみ」に出せるのでしょうか？

A 傘(骨)は例外的に50cm超でも出すことが可能です。
ただし、布部分は取り除き30cm以内に切って燃えるごみで出してください。



清掃センターの混雑状況

Q 清掃センターが空いているタイミングがあれば教えてください。

A 特に混雑するのは、年末、GW期間、お盆、毎月第1日曜日です。毎週月曜日の午前中も混雑しますが、それ以外は空いています。

